本山小学校 安全教育全体計画

安全上の状況・課題

- ○通学路は幹線道路沿い にあり交通安全上の課 題が大きい。
- ○大きな道を外れると人 通りの少ない道があり、 防犯上の課題もある。
- ○校区が広く、土砂災害の 危険のある地域に住む 生徒も多い。

学校教育目標

Catch your dream!

ふるさとに学び,

「考える力 感じる心 じょうぶな体」の育成

安全教育の目標

安全に行動することの大切さや様々な危険の要因や事故等の防止について理解し、日常生活における安全の状況を判断し進んで安全な行動ができるようにするとともに、周りの人の安全にも配慮できる児童の育成。

安全管理

- ○安全点検
- ○通学路の安全確保
- ○事故等発生時,不審者侵 入時,災害発生時等の連 絡体制,緊急体制整備

安全に関する組織活動

- ○救急法研修
- ○交通安全指導
- ○避難訓練
- ○教職員の防災研修
- ○家庭, 地域との連絡体制

学 年 別 重 点

【低学年】 【中学年】 【高学年】 【生活安全】 【生活安全】 【生活安全】 ○廊下や階段を安全に歩いたり, 道具を安全 ○道具や遊具等を正しく使い, 周囲の安全に ○校内の安全について気を配り, 周囲に気を に気をつけて使ったりすることができる。 気を配って行動することができる。 配りながら行動することができる。 ○校区の危険な場所や危険を感じた時に逃げ ○インターネットに起因する被害の状況や危 ○自分の身を守るための約束を理解し、守る ことができる。 込む場所を理解することができる。 険性を理解し、インターネット利用のルー 【交通安全】 【交通安全】 ルを守ることができる。 ○歩く時は、「とまる・みる・たしかめる」の ○自転車に関わる交通ルールや標識・表示の 【交通安全】 安全確認行動ができる。 種類と意味を理解し、安全な走行ができ ○様々な交通状況での危険を予測して, 安全 【災害安全】 な行動をとることができる。 ○「落ちてこない・倒れてこない・移動して 【災害安全】 【災害安全】 こない」場所へ移動し大事な頭を守ること ○落ち着いて、その場所に応じた避難行動が ○状況に応じて、指示を待つのではなく、自 の意味を理解し、行動することができる。 できる。 分で判断して避難行動をとることができ ○大雨等の際には土砂災害が起こる場合があ ○津波の特徴について理解し、避難場所ま ○地域の防災について考え, 行動することが り、がけなどが危険になることを理解する で, 周囲の安全を確認しながら急いで避難 ことができる。 することが大切であることを理解してい できる。

関連する主な領域及びその指導内容							
	【低学年】	【中学年】	【高学年】				
教科	安全) ○体育2年「固定施設遊び」「鉄棒遊び」(固 定施設の安全な使い方)	○社会科3年「くらしを守る」○社会科4年「住みよいくらしをつくる」「自然災害からくらしを守る」○理科4年「ものの温度と体積」他(実験器具の安全な使い方)	○社会科5年「わたしたちの生活と環境」 ○社会科6年「震災復興の願いを実現する政治」 ○理科5年「天気と情報[2]台風と防災」 ○理科5年「流れる水のはたらきと土地の変化」 ○理科6年「ものの燃え方」他(実験器具の安全な 使い方) ○保健5年「けがの防止」				
道徳	○主として自分自身に関すること [節度・節制]○主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること 【生命の尊さ】	○主として自分自身に関すること [節度・節制]○主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること 【生命の尊さ】	○主として自分自身に関すること [節度・節制] ○主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること 【生命の尊さ】				
総合的な学習の時間生活科・	○生活科内容(1)学校生活に関わる活動「がっこうだいすき」(1年)・学校内の安全○生活科内容(2)地域に関わる活動「みんなでつかう場しょへ行こう」(2年)・学校外の安全	○本山ひろめ隊~本山のすてきを調べよう~(3年) ・町の歩き方○本山の自然を守ろう~本山守り隊~(4年) ・川の観察・木工作品作り、のこぎりの使い方	 ○みんなにとどけよう!~米米PRズ~(5年) ・田植え,稲刈り ・棚田の役割 ○「知ろう 伝えよう もとやまの防災」(6年) ・防災専門家とのフィールドワーク ・防災マップづくり 				
特別活動	 ○地震が来たらどうする? (1年) ○危ないことをしていないか考えよう (1年) ○津波が身を守るには? (2年) ○揺れがおさまっても…まだ続く危険とは? (2年) (2年) 行学 事校 ○弾道ミサイル避難訓練 ○救急法講習 	○安全に通学しよう~自分で身を守る,みんなで守る~(3年) ○どこにいても,地震の揺れから自分を守ろう(3年)) ○南海地震が来たらどうなるの?(4年) ○地域の防災に関わる人たち(4年) →時間等,時間を変えて) ○火災避難訓練 ○交通安全教室 ○不審者対応訓練	○南海地震に備えよう (5年) ○津波から逃げる (5年) ○災害と情報 (5年) ○山の津波「土砂災害」(6年) ○これが大切!我が家の備え (6年) ○避難生活を考えよう (6年)				

安全教育の成果を測る指標

- ○避難訓練時、きまりを遵守したと回答する児童が約90%。
- ○日常生活における事故の現状、原因及び事故の防止について理解できたか。
- ○現在及び将来に直面する安全の課題に対して、的確な思考・判断に基づく意思決定や行動選択ができるようになったか。
- ○日常生活の中に潜む様々な危険を予測し、自主的に安全な行動をとるとともに、自ら危険な環境を改善できるようになったか。
- ○自他の生命を尊重し、安全な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の安全に進んで参加・協力できるようになったか。